



『ユニバーサル・サプライズ・ハロウィーン』
今年も大絶叫必至の“ハロウィーン・ホラー・ナイト”!!
まで、あと3日!!

「ゾンビ&モンスター図鑑」初公開

2019年新登場のモンスターも!

昨年 SNS で話題となった人気ゾンビの知られざるストーリー
など詳細情報一挙公開!!

あなたのお気に入りのゾンビ&モンスターがきっと見つかる!?

2019年9月6日(金)から開催となる、毎年、大人気のシーズナル・イベント『ユニバーサル・サプライズ・ハロウィーン』。今年は、“絶叫”“こわかわ”“大人”の3つのテーマのハロウィーンをお楽しみいただけます。なかでもユニバーサル・スタジオ・ジャパンのハロウィーンの特徴ともいえるのが「ストリートゾンビ」。パークのいたるところに神出鬼没を繰り返す「ストリートゾンビ」は、ゲストにハロウィーンならではの絶叫体験として圧倒的人気を誇っています。



様々なゾンビに加え、今年はさらにヴァンパイアやフランケンシュタインなどの“モンスター”が初登場し大幅スケールアップ。そして、ここではゾンビやモンスターの知られざるストーリーやプロフィールを一挙公開します。ひと目見た瞬間に思わず絶叫してしまうほどのモンスターから、おちゃめでキュートなゾンビまで、多種多様のゾンビを探せば、パーク体験がもっと楽しくなること間違いなし。

① 今年初登場の「モンスター」に注目！

大人気のゾンビに加え、今年は新たに「モンスター」がパークに登場。新キャラクター「^{ドクター}Dr.カオス」が開発したモンスターたちがパークを占拠する!?

NEW モンスターでパークを支配しようと目論む研究者「^{ドクター}Dr.カオス」パーク中に巣食うこのゾンビ地獄から人々を解放せんと、日夜研究を重ねる一人の男、「Dr.カオス」が今年初登場。彼の真の目的は、ゾンビを駆逐し、彼が開発したモンスターとともにパークを支配すること。夜な夜な開かれる彼のパーティの参加者、実はゾンビをおびき寄せるための餌として利用されていた…。なにも知らない人類は、今日もDr.カオスのド派手なパーティへとやってくる…

「ユニバーサル・サプライズハロウィーン」の期間にあわせて、Dr.カオスが SNS で情報を発信しています！



■3m以上の“メガモンスター”が続々登場！2019年新登場のモンスター

ゾンビを襲いパークを支配しようと企むDr.カオスに開発されたモンスターたち。あのハロウィーンの名物の“ジャック・オー・ランタン”をイメージした体長約3mのメガモンスター“パンプキンヘッド”や、Dr.カオスが往年の映画や神話・伝説上の人物をテーマに開発したといわれるヴァンパイアやメデューサ、フランケンなどパークにはもっとたくさんのモンスター達が登場するのでぜひ注目してほしい。



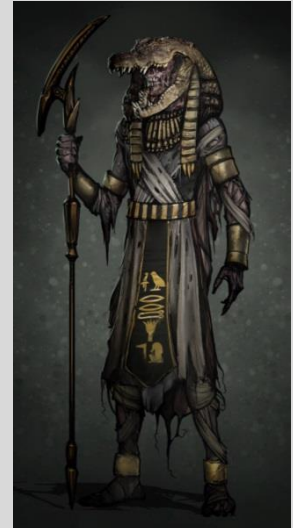
■サイバー・フランケン

近代的な左腕、実は義手らしい Dr.カオスの左腕を移植するために開発されたといわれているサイバーフランケン。メガサイズのサイバーフランケンなんと3m越え！



■サイバー・ブライド

パーク内で翡翠色に輝くスポットを見つけたら、サイバー・フランケンとともにサイバー・ブライドがいるはず。



■リベク

古代エジプトで神と崇められた“リベク”をモチーフに Dr.カオスが作り出したゴッドモンスター。



■パンプキンヘッド

Dr.カオスが想像する“ジャック・オー・ランタン”を形にしたモンスター。特徴的な頭はかぼちゃをイメージしている。

②パークを夜な夜な徘徊するゾンビたちのストーリーを理解!!できる



種類：プリズンゾンビ

出没エリア：ニューヨークエリア
元極悪犯罪者として収監されていた刑務所内でゾンビ化したといわれている“囚人ゾンビ”。体の腐敗具合で肉体や脳の劣化がわかるそう。骨がでていたり、腕や足がもげている“囚人ゾンビ”がいたら気を付けて！彼らは毎日、人間の肉をもとめてパークをさまよっているのだから。



種類：サーカスゾンビ

出没エリア：ハリウッドエリア
世界中を飛び回る有名サーカス団がある国で集団感染し全員ゾンビに…囚人やパイレーツゾンビのように肉体的な劣化は見られず、今も昔も人を楽しめることが大好き。ただ一つ、ゾンビになってからは異常に「人間」への執着心が芽生えたが、それも人を楽しませることに夢中になり時折忘れてしまう。



種類：パイレーツゾンビ

出没エリア：ハリウッドエリア
嵐の夜に座礁した船に乗っていた海賊団。お宝やお金などを目当てにパークに足を踏み入れ、金目のものを探し続けている。別の船に乗っていた海賊と出くわすと、お互い力ずくでお宝を奪い合うため、近くにいたら気を付けて！喰いつくサメにも動じないおちゃめな船長もいたりする。



種類：キューティゾンビ

出没エリア：サンフランシスコエリア

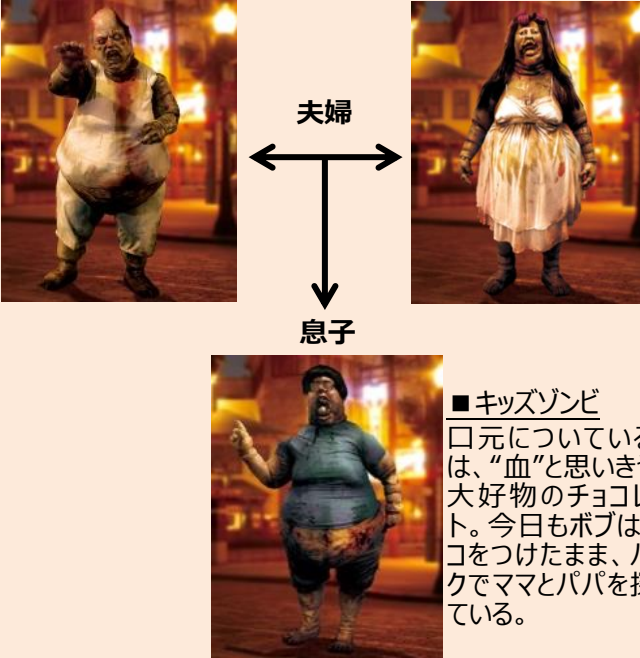
ファンとの握手会開催中にゾンビに感染してしまったアイドルゾンビ。人間だったころはファンに平等に接していたが、ゾンビになってからは自分の感情をコントロールできなくなり好きなタイプには過剰に反応する。ファンに対しての塩対応はアイドルのころからだそう。突然、謎の発狂をして周囲を驚かせる。

③ SNS で話題になった人気ゾンビの関係を少しだけ公開！

■実は家族だった!!ジャンクフードが大好きなファット ゾンビ ファミリー

昨年、SNS で「デブゾンビが可愛い」「念願のデブゾンビに会えたからよかった」など話題になった“ファットゾンビ”。実はファミリーだったファットゾンビが!!ゾンビになってから家族離ればなれになり夜になると家族や大好きなジャンクフード(ママは「大人の男」)を求めてパークを徘徊しているそう。

■パパゾンビ
大好物のポテトチップスを食べ過ぎて肥満体系に。夜な夜な大好物のポテトチップスと離ればなれになった家族を探し求めてパークを徘徊している。



夫婦

息子

■ママゾンビ
おしゃれが大好きなアマンド。ホットカーラーを頭につけたまま、外出。アマンドの代行宇宙物はジャンクフードではなく「大人の男」が大好物だそう。

■キッズゾンビ
口元についているのは、“血”と思いきや、大好物のチョコレート。今日もボブはチョコをつけたまま、パークでママとパパを探している。

■『ユニバーサル・サプライズ・ハロウィーン』について

今年のハロウィーンは過去最大のアトラクション数となり「絶叫ハロウィーン」、「大人ハロウィーン」、「こわかわ”ハロウィーン」の「3つのハロウィーン」がパーク全域で大幅にスケールアップ。一度パークに踏み入れば、圧倒的な世界観とクオリティにより“ここにしかない超・非日常”が体験できます。

ありえない恐怖に立ち向かう衝撃の新作メイズや、全く新しい“能動型ホラー・メイズ”の登場に加え、昨年、大好評を博した「ゾンビ・デ・ダンス」の大幅スケールアップ、さらに「バイオハザード™」シリーズ最新作を再現したサバイバルホラー・メイズなど、この季節の代名詞とも言える“最恐”アトラクションがそろう『絶叫ハロウィーン』。昨年、日本を代表するイマーシブ・エンタテインメントとなり、追加発券がわずか数分で完売するなど新しいハロウィーン・ホラーを提唱し話題になった、ファッションナブルで美しすぎるホラー体験『大人ハロウィーン』が今年も登場。さらに、ファミリーを中心に楽しめる『“こわかわ”ハロウィーン』では、“イタズラしたい子みんな集まれ!”と、パーク全体で人目を気にせずイタズラし放題、朝から夜まで一日中、ハチャメチャに楽しむことができます。

日本のハロウィーン文化を牽引する“仮装”の聖地として盛り上がることはもちろん、“6つの新登場”と“7つのスケールアップ”による“ここにしかないクオリティとスケール”で、子どもも大人もそれぞれの楽しみ方が必ず見つかる、想像を超えたハロウィーン体験をお届けします。

■ユニバーサル・スタジオ・ジャパン提供素材使用時における権利表記

オフィシャル画像 画像提供：ユニバーサル・スタジオ・ジャパン

* * *

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンについてのお問い合わせ先（一般）

インフォメーションセンター Tel：0570-20-0606 / 公式WEBサイト：www.usj.co.jp

パソコンおよび携帯電話、スマートフォンからアクセスできます。

●ユニバーサル・スタジオ・ジャパン 公式WEBサイト www.usj.co.jp

●ユニバーサル・スタジオ・ジャパン 公式Facebook <https://www.facebook.com/UniversalStudiosJapan>

●ユニバーサル・スタジオ・ジャパン 公式Twitter (@USJ_official) https://twitter.com/USJ_Official